

## 地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和8年3月1日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	綾川町 (37387)
地域名 (地域内農業集落名)	羽床地区 (小野・羽床下・北(北川西・北川中))

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

## 1 地域における農業の将来の在り方

## (1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	219.87 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	99.45 ha
② 田の面積	198.39 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	17.76 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	5.59 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	85.15 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	78.86 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	21.75 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

## (2) 地域農業の現状及び課題

・羽床地区の今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積は85.15haである一方、耕作者が70歳以上で後継者が未定又は不明の農地は21.75haとなっているため、将来的に耕作放棄地の増加が予想される。  
 ・人口減少と主に中山間地区等の条件の悪い農地の維持管理が課題である。  
 ・農業者の高齢化やイノシシ等の被害により、維持管理が困難となる農地が増加している。  
 ・中山間の田は日照不足や不整形・狭小な田が多く、借り手がつかない。  
 ・農業資材の高騰のため、収益化が難しい。  
**【地域の基礎データ】**  
 地域内の担い手は19人、農地経営面積は86.45haとなっている。

## (3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・区域内の農地は田198.39ha、畑17.76haであり、主な栽培品目は主食用水稻72.8ha、小麦47.1haとなっている。  
 ・認定農業者や集落営農法人に集約化を進めつつ、地域外から希望する認定農業者や認定新規就農者等を受け入れ、さらに農業を担う者を募り、新たな農地の受け手の確保に努める。  
 ・水稻、麦の栽培を主要作物として、農地の集約化を進める。

## 2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

## (1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

(公財)香川県農地機構への貸付けを進めつつ、担い手(認定農業者、集落営農法人等)への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。

## (2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	39.27	%	将来の目標とする集積率	67	%
--------	-------	---	-------------	----	---

## (3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

地域計画に位置付けられる者を中心に集約化を進める。



5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業者名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

